



河小だより



四日市市立河原田小学校
学校通信 第17号
令和4年 9月1日(木)
文責 校長 鳥居 純樹

河小だよりを二学期よりリニューアルしました。題字の部分をもろく河原田の特産品のミカンをイメージしたオレンジで、校章が以前の題字よりも映えるようにレイアウトを変えました。(カラー版はHPでご覧ください)

「河小だより」のタイトルは変わりません。学校通信同様、今まで河原田小学校の歴史を引き継ぎながらも現状に応じた学校教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。

【9月行事予定】

- 1日(木) 二学期始業式 特日課 10:30 下校
- 2日(金) 校内作品展搬入、給食開始 A日課 13:10 下校
- 5日(月) 前期委員会最終、1~4年 月曜日課5限 13:55 下校、5~6年 14:50 下校
- 5日(月)~6日(火) 校内作品展(体育館) 13:00~16:00
- 7日(水) 校内作品展(体育館) 9:00~12:00
- 8日(木) SC来校日
- 10日(土)~12日(月) 三泗小中科学展・社会科展(四日市市文化会館)
- 12日(月) 運動会係活動(5・6年) 1~4年 14:00 下校。5~6年 14:55 下校
- 15日(木) SC来校日
- 16日(金) 修学旅行説明会(6年)、定時退校日
- 19日(月) 敬老の日
- 22日(木) 自然教室説明会(5年) スーパーライトダウンデー、SC来校日
- 23日(金) 秋分の日
- 26日(月) クラブ③
- 30日(金) 運動会準備 1~4年 13:10 下校 5~6年 15:10 下校
- 10月1日(土) 運動会 10月3日(月) 振替休日



環境整備作業、ありがとうございました！

8月20日(土) PTA 環境整備部の方々を中心にお世話になり、環境整備をしていただきました。朝早くからたくさんの方にご協力いただいたおかげで学校が大変きれいになりました。二学期はたくさんの行事を計画しています。子どもたちにとっても様々な活動をきれいな環境でできることでより力を発揮することにつながると思ひます。



保護者の皆さまにお世話になりきれいにさせていただいた環境を子どもたちとともに保っていけるように清掃活動等で自分たちの役割を果たせるように指導していきたく思ひます。



暑い中での作業をお世話になり、ありがとうございました。



二学期始業式

1日(木)二学期の始業式をおこないました。約40日の夏休みを経て子どもたちは大きく成長したように感じました。二学期はたくさんの行事が控えています。子どもたちがさらに成長できるよう職員一同子どもたちを支えていきたいと考えています。

二学期の始業式では、以下のことを話しました。

1 自分はもちろん、周りの人の命を大切にしよう。

子どもたちの中には、相手の気持ちを考えずに言葉を発してしまう子も見られます。相手がどう感じるのか、自分が言われたときにはどんな気持ちになるのか立ち止まって行動できる子になってほしいと思います。

2 授業での約束

1時間1時間の授業を子どもたちも先生方にも大切にしてほしいと考えています。そこで授業の約束を決めてみんなで取り組むことにしました。

か 「考えをもつ」 わ 「わかりませんが言える」 ろ 「楽しむことなく最後まで取り組む」 だ 「だれの意見でも最後まで聴く」

3 自分の目標を具体的に立てよう

二学期の目標を立てると思いますが、できるだけ具体的に、そして少しがんばれば達成できるような目標を設定しましょう。そして目標が達成できたらアップデートして新しい具体的な目標を設定して自分を成長させていってください。

4 そうじを集中してしよう

河原田小学校は、新しい校舎ができて10年となります。市内でも新しい校舎となります。一学期の掃除の時間を見ていると一生懸命掃除をしている子もいますが、全員が一生懸命掃除に取り組めていない姿も見かけることがありました。自分たちの学習環境をきれいにするために掃除を一生懸命していきましょう。

二学期もみんなが安心して登校できる河原田小学校にしていきたいと思います。

四日市市人権・同和教育研究大会にて

8月21日(日)四日市市文化会館で四日市市人権・同和教育研究大会が開催されました。本校職員とともにPTAさんにも参加いただきました。

記念講演では、今年水平社宣言から100年を記念して、奈良西光寺住職清原隆宣さんが水平社宣言について、水平社運動とは、「差別をされていた人を解放するための運動だけでなく、人を人間として扱えない哀れな人たちを救う運動である。」と言われました。2016年12月施行された「部落差別解消法」にもいままなお部落差別は解消していないと明言されています。部落問題だけでなく、障害者や外国人、女性、子ども、ジェンダーなど様々な差別が存在しています。またSNSやインターネットを使ってデマが広がったり、差別が拡散したりしています。

「人権」とは一人一人が幸せに生きる権利です。誰にも邪魔されることはできないものです。学校でも家庭でも地域でも、子どもたち一人一人が幸せに暮らせるように河原田小学校では子どもたちの権利を守り、不当な差別やいじめを許さない学校づくりを引き続きしていきます。

